全体のレッスン構成

レッスン 番号	タイトル	活動内容	身につく力
00	オリエンテーション Arduinoの世界へようこそ!	Arduinoについてまなぶ オープンソースについて学ぶ 基本的な操作に慣れる タイピング	□Aruduinoについて説明できる □オープンソースの利点について説明ではいて説はできる。 □レッスンに必要なPC操作が出来るでは、ロタイピングの指の対応を覚える
01	ハローワールド!	シリアルモニターに"Hello World!"を表示する	□Arduino IDEを起動できる □白紙のスケッチを作れる □スケッチにコメントを入れることが出る。 □Serial.begin()とSerial.println()つかいではで表示できる
02	Arduinoで タイマーをつくってみよう!	シリアルモニターから入力を拾ってオンオフするタイマーを作成する	□足す、引く、掛ける、割るの計算が出 □計算の順序に合わせて()を使える □delay()と変数、整数型(int)を使っ □浮動小数点型(flort)を使ってタイマ
03	LEDの点滅を コントロールしてみよう!	ブレッドボードに回路を作成しシリアルモニターからの入力でLEDを点灯させる	□ブレッドボードで回路を作れる。 □pinMode()でピンの設定が出来る □if構文を使ってプログラムを改造で □setup()について説明できる □loop()について説明できる □Serial.read()を使って文字の入力
04 05	ロボットカーを 組み立てよう!	ロボットカーを組み立てる	□部品があるかチェックが出来る □モーターを取り付けられる □モータードライバーと電圧計を取り □Arduinoボードと電池ボックス、 WIFIシールドを取り付けられる □ジャンパーワイヤーを正しく取り付け □シャーシ・タイヤを取り付けられる □サンプルコードを動かすことが出来
06	ロボット・チキンラン!	ロボットの前進・後進を制御して線ギリギリまで進むプログラムを作成する	□レッスン04・ 05のサンプルコードを使ってロボットが出来る □ロボットを後ろに下がらせることが出口ボットの速度を調整することが出口 設定した速度と前進する時間からお予想できる □ラインギリギリで止まることが出来
07	迷路チャレンジ!(1)	ロボットの前進・左回転、右回転を制御して決められた迷路をクリアする	□レッスン04・ 05のサンプルコードを使ってロボットることが出来る □ 時間を調整して丁度いい方向にロホ来る □前進と方向転換を使って迷路を抜

レッスン 番号	タイトル	活動内容	身につく力
08	赤外線リモコンのデータを 受信してみよう!	赤外線受信モジュールを使った回路を作成し受信データを表示する	□ ブレッドボードに赤外線受信モジュー成できる □IRremoteライブラリを追加できる □サンプルコードを実行できる □付属のリモコンからの信号を確認で □他の付属ではないリモコンの信号を □(発展)赤外線受信の原理を説明で
09	赤外線を使って ブザーを鳴らそう!	赤外線受信モジュールを使ってブザーを鳴らす	□ ブレッドボードにブザーと赤外線受信作ることが出来る □digitalWrite()とdelay()を使って、いろいろなブザーの鳴らし方を作るこ□サンプルコードを実行できる □ サンプルコードを改造して他のボタンることが出来る
10	赤外線リモコンで ロボットを動かそう!	赤外線リモコンでロボットをコントロールしてコースを走破する	□赤外線受信モジュールを正しく取り □ジャンパーワイヤーを正しく接続出き □(復習) IRremoteライブラリを追加 □サンプルコードを実行できる □コースを走破するためにサンプルコ □(発展) テレビなどのリモコンを使ってロボット る
11	障害物センサーを使って ブザーを鳴らそう!	障害物センサーを使って近づいたらブザーを鳴らす	□ ブレッドボードを使って障害物センサー 回路を作成できる □ 障害物センサーの感度を調整できる □ サンプルコードを実行できる □ (工夫できる課題)
12	追いかけロボットを作ろう	障害物センサーを使って物体追従を行う	□障害物線センサーを正しく取り付け □ジャンパーワイヤーを正しく接続出ま □障害物センサーの感度を調整でき; □サンプルコードを実行できる。 □コースを走破するためにサンプルコ
13	トラッキングセンサーを使って ミッションクリア! (仮)	(未定)	□ ブレッドボードにトラッキングセンサー ことが出来る □サンプルコードを実行できる □サンプルコードを改造して(工夫で)
14	ライントラッキングを やってみよう!	ライントラッキングを行う	□トラッキングセンサーを正しく取り付 □ジャンパーワイヤーを正しく接続出き □トラッキングセンサーの感度を調整 □サンプルコードを実行できる。 □条件式の書き方を理解してコードを □コースを走破するためにサンプルコ

レッスン 番号	タイトル	活動内容	身につく力
16	超音波センサーを使って ミッションクリア(仮)	(未定)	□ ブレッドボードに超音波センサーを使が出来る □サンプルコードを実行できる □サンプルコードを改造して(工夫で)
17	リモコンで サーボモーターを 動かそう!	リモコンを使ってサーボモーターを制御する	□ ブレッドボードにサーボモーターと赤! 使った回路を作ることが出来る □サンプルコードを実行できる □サンプルコードを改造して(工夫で)
18	迷路チャレンジ(2)	超音波センサーを使って迷路を走破する	□超音波センサを正しく取り付けられ □ジャンパーワイヤーを正しく接続出3 □トラッキングセンサーの感度を調整 □サンプルコードを実行できる。 □条件式の書き方を理解してコードを □コースを走破するためにサンプルコ
19	Wifi接続で ロボットを動かしてみよう!	Wifi接続をしタブレットアプリからロボットを動かしてコースを走破する	□wifiライブラリを追加できる □ジャンパーピンを正しく接続できる □STAモードでSSIDとパスワードを使 □APモードで直接タブレットと接続で □コースを走破するためにサンプルコ
20	Bluetooth接続で LEDを光らせてみよう	Bluetoothモジュールを使ってLEDを光らせる	□Bluetoothモジュールを使って回路? □Bluetoothライブラリを追加できる □サンプルコードを実行できる □(工夫できる課題)
21	Bluetooth接続で ロボットを動かしてみよう!	Bluetooth接続とタブレットアプリを使ってコースを走破する	□(復習)Bluetoothライブラリを追加て □ジャンパーピンを正しく接続できる □タブレットとBluetooth接続が出来る サンプルコードを実行できる □コースを走破するためにサンプルコ
22	ロボット対戦ゲーム!(1)	今まで使った知識を使ってロボット対戦をする	□不要なセンサー・モーター類を取り: □必要なセンサー類を取り付けること □サンプルコードを実行できる □対戦を有利に行うためにサンプルニ
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			